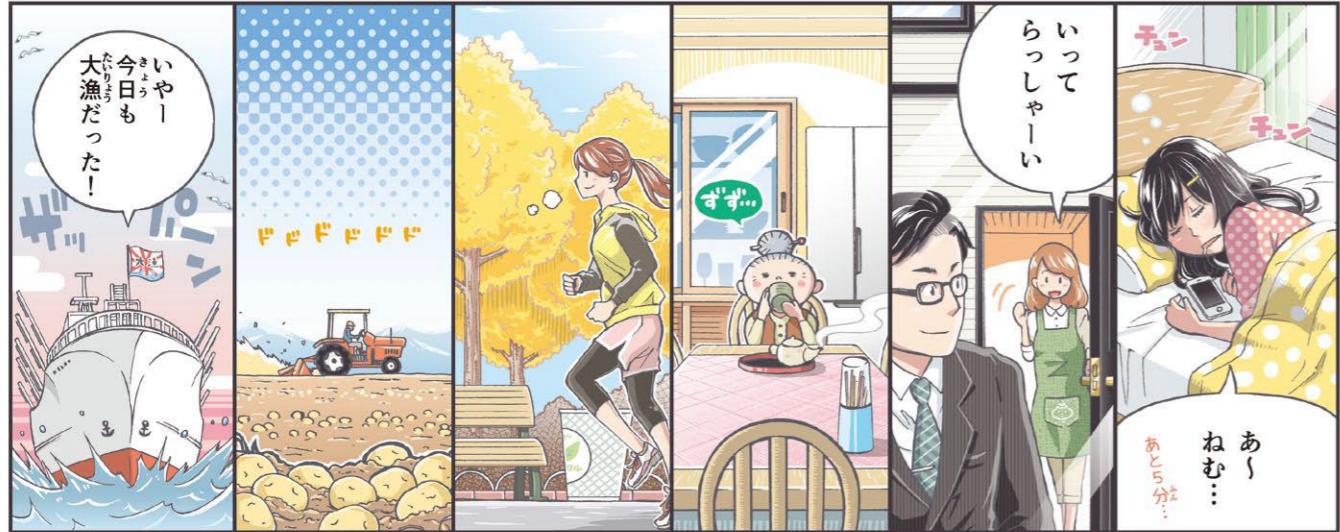


ミサイルが 飛んできたときには



いつもと変わらない朝— あさ

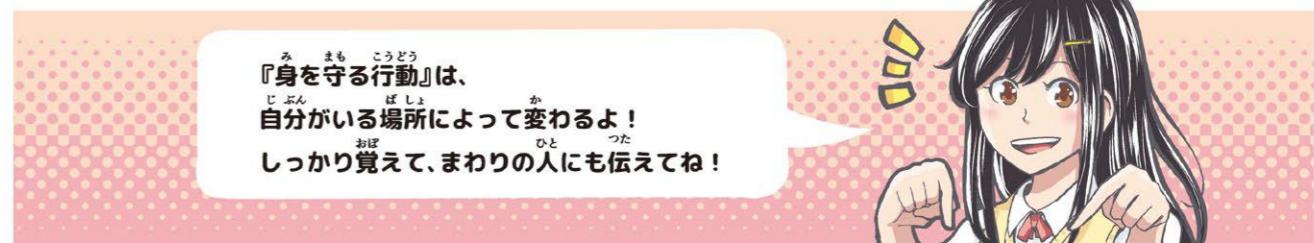
それは突然やってくる！



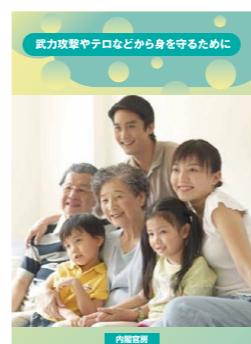
ミサイルが日本に落下する可能性がある場合には、国から緊急情報を瞬時に伝えるJアラートが発信され、それに連動して、道や市町村から防災行政無線やケーブルテレビなど、さまざま手段により緊急情報が流れられます。
また、携帯電話からも緊急通報メールなどで情報が流れます。



用途は応じて
点綴で切り取って使つていがたけます



政府の情報



国民保護ポータルサイト

武力攻撃や元凶などから身を守るために

事前に確認しておきましょう



Twitterアカウント

首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



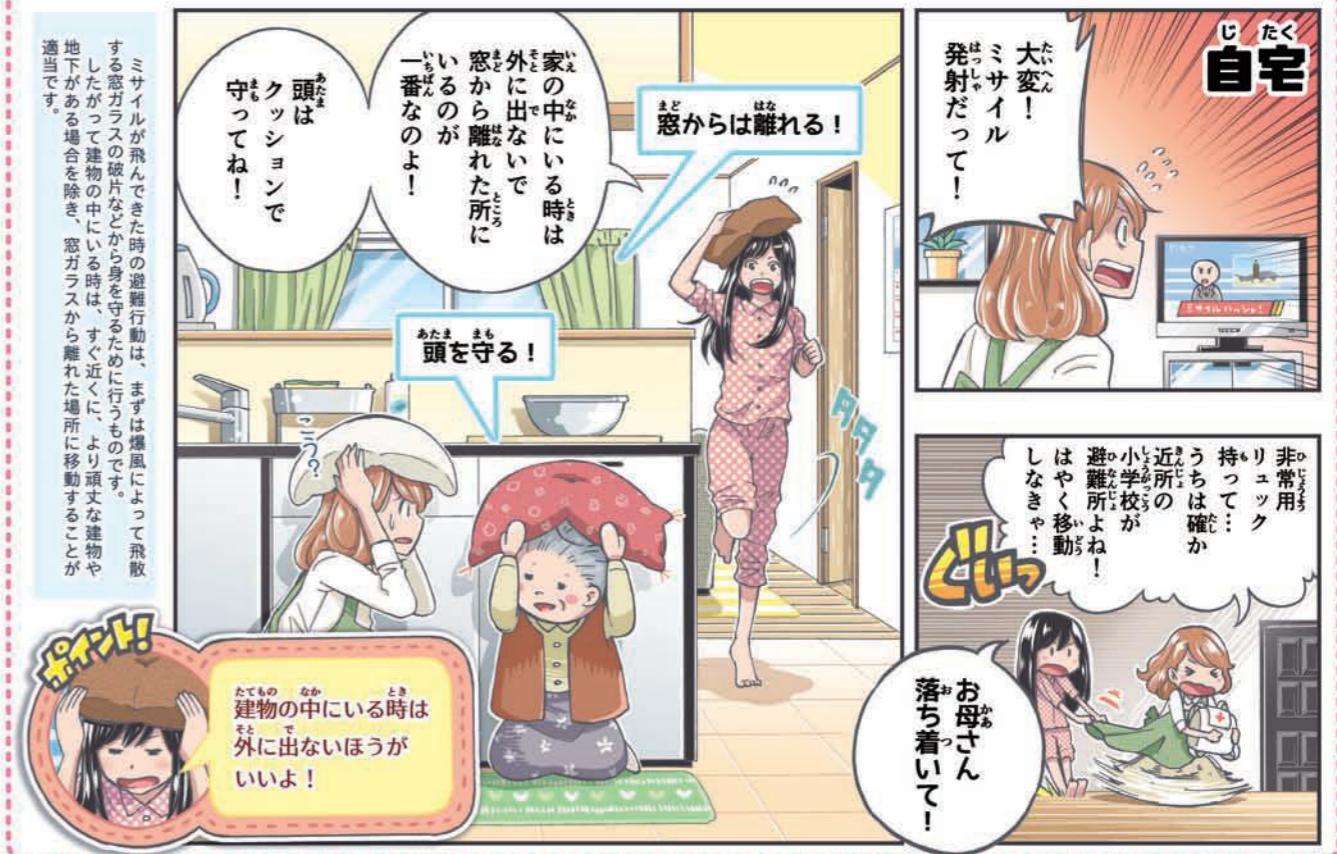
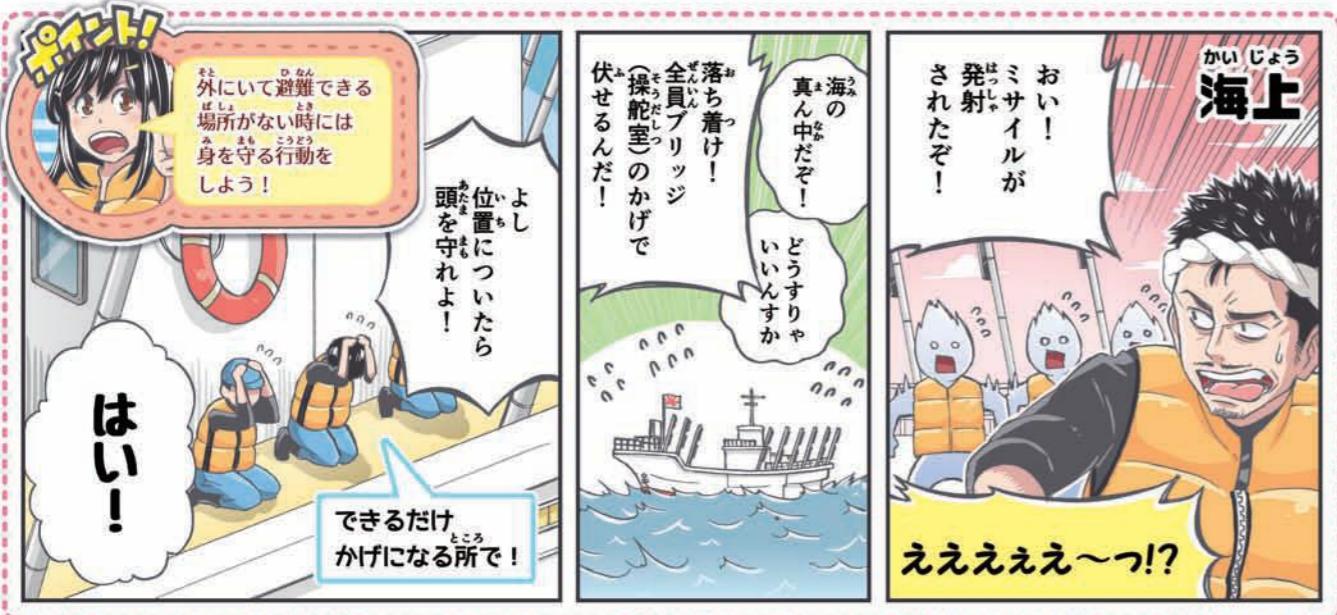
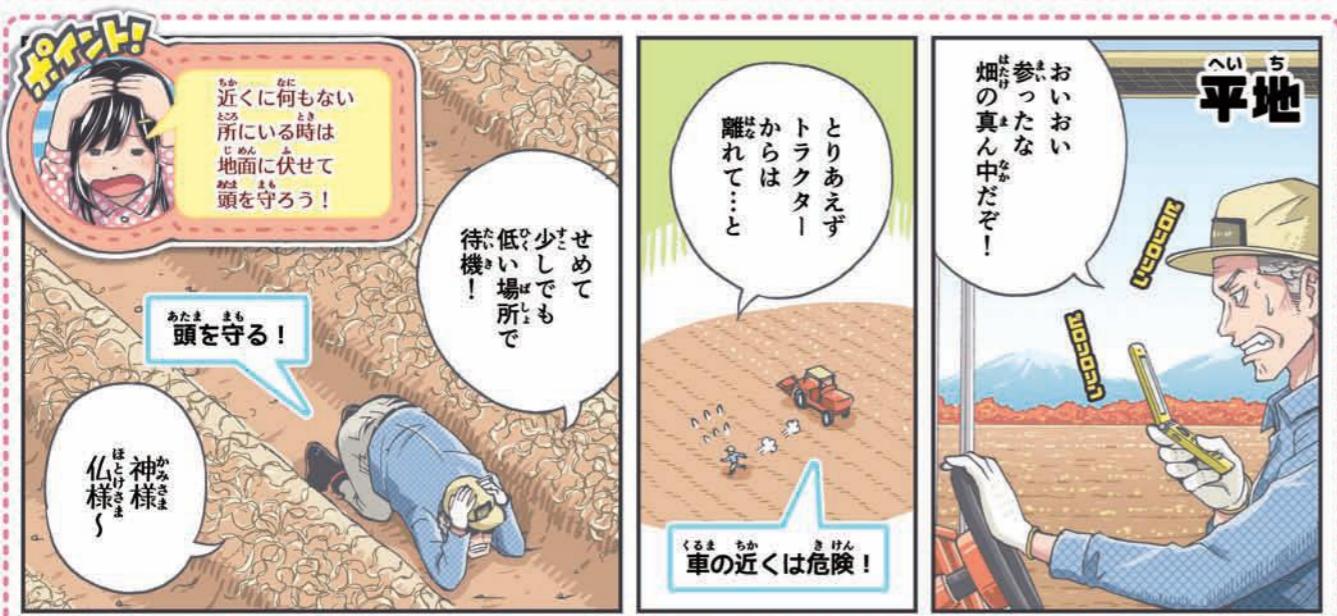
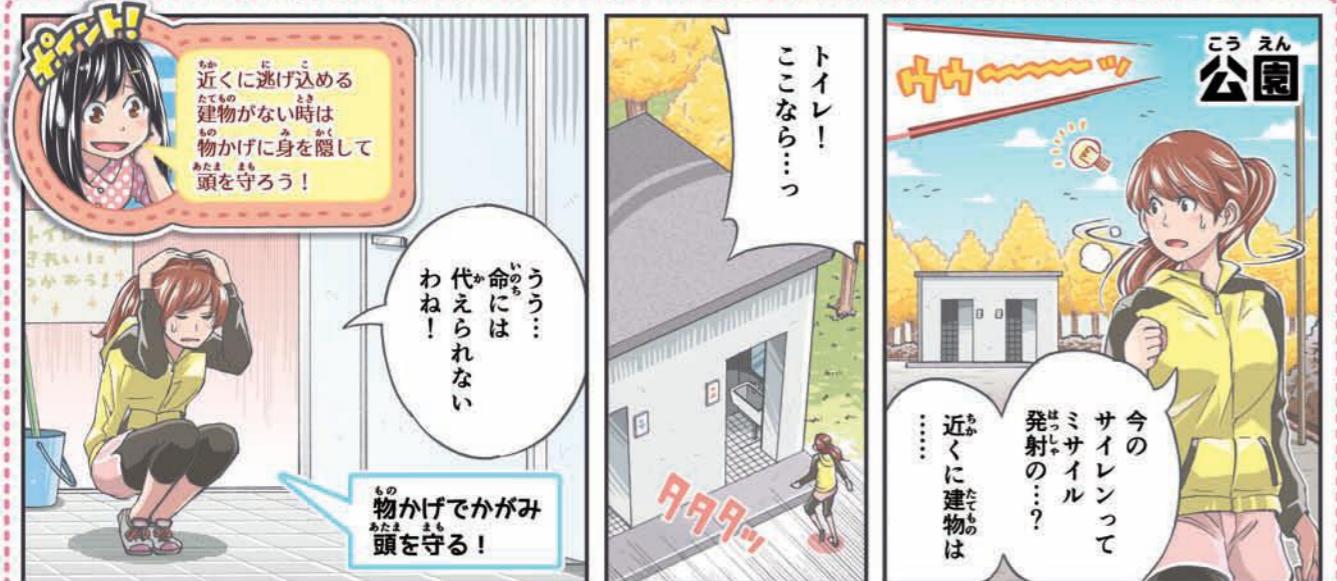
北海道



総務部 危機対策局 危機対策課 危機調整グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話：011-204-5014（直通）

平成29年10月発行



ミサイルが飛んできた時の避難行動は、まずは爆風によって飛散する窓ガラスの破片などから身を守るために行うものです。したがって、建物の外にいて、近くに建物（できれば頑丈な建物）などがない場合には、物陰に行って身を隠したり、地面に伏せたりした上で、頭を守ることが適当です。